



学習障害(LD)の理解と支援

ー 発達早期から学齢期にできることー

講演1 講師： 淑徳大学総合福祉学部 小川 恵

『文科省の学習障害を構成するもののうち、読み書きの能力の障害である限局性学習障害の中核である特異的発達障害LDの理解などの精神医学的理解』

講演2 講師： 淑徳大学総合福祉学部 金丸 智美

『読み書き能力の土台となる、乳幼児期の養育者－子ども間の関係性における聞く話す力の発達の理解』

講演3 講師： はなみずき特別支援教育研究所 福田 亜矢子

『家庭・園・学校においてLDに気づくポイント、個々の困難のアセスメント、適切な指導』

日時 2019年11月9日(土) 13:00 ～ 17:00

場所 淑徳大学 千葉第1キャンパス 15号館 201教室

対象 心理・教育・医療・福祉領域等のご関係者、およびご関心のある方

定員 先着70名程度

参加費 1,000円

学習障害(LD)の理解と支援

2007年に特別支援教育が始まり10年を経て、学校場面での支援は格段に進んでいます。2016年に障害者差別解消法が施行され、これを受け学校場面で合理的配慮が求められる流れも明確化し、自閉スペクトラム症や注意欠如多動性障害などへの支援が定着しつつあります。現在、学校場面で文科省の学習障害（Learning Disability:LD）に該当する児童が従来の教員の想定よりも多いことは実感として理解されつつありますが、LDは多様な原因疾患の共通する表現型であるため、困難の原因の個体差が大きく適切な支援は今なお不十分な状況です。

また、LDは学齢期に明らかになることがほとんどですが、読み書き能力の前提となる聞く話す力は、乳幼児期の養育者－子ども間の関係性の中で培われることを考慮すれば、LDを理解する上では発達初期からの関係性発達をも視野に含める必要があります。

今回、学習障害の総合的な理解を3つの講義から深めていきます。

交通アクセス



◆バスの場合

JR蘇我駅より、スクールバスで約15分
(バスダイヤはHPからご確認ください)
JR千葉駅より、小湊鉄道バスで約30分
(5番のりば)

◆ 徒歩の場合

JR蘇我駅東口より、徒歩で約18分
京成電鉄千原線大森台駅より、徒歩で約18分

* 駐車場のご用意はありませんので公共交通機関をご利用ください。

淑徳大学心理臨床センター

お申込み
お問い合わせ

URL <http://www.shukutoku.ac.jp/shisetsu/shinririnshou/>

TEL 043-265-9927

FAX 043-262-0146

お申し込みは別紙またはQRコードから



～お申し込み方法～

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、メール、ファクシミリまたは郵送にてお申し込みください。

◆メールでお申し込みされる方は、淑徳大学ウェブサイト内「センターの催し物」ページ内、「2019年度公開講座」から本研修の申込用紙がダウンロードできますので、申込用紙にご記入の上、メールに添付して、心理臨床センターまで送信してください。

◆申し込み締め切り： 2019年10月19日(土)

【お問い合わせ先】 淑徳大学心理臨床センター「公開講座」係

〒260-8701千葉市中央区大巖寺町200 TEL:043-265-9927 FAX:043-262-0146

E-mail : accp@soc.shukutoku.ac.jp

お申し込み日 2019 年 月 日

1. 申込者のお名前

フリガナ		性別	男 ・ 女
氏 名			

2. 希望連絡先

電話番号/FAX	
連絡先住所	〒 —
メールアドレス	* お手数ですが、手書きの際は0(ゼロ) o(オー) -(ハイフン) _(アンダーバー)などがわかるようご記入ください。
所属先名	
役職・資格等	

3. 参加可否返信方法 【 FAX ・ E-mail 】 * 該当する方に○印

4. 質問事項

今回、事前質問を受け付けております。質問いただいたことを講演内容にも組み込んでいく予定ですので、もしLDに関して聞いてみたいことがありましたら書き下さい。

こちらのQRコードからでもお申込みいただけます。
必要事項をご記入の上、送信してください。



お知らせ頂いた内容は個人情報保護法に基づき慎重に取り扱い、記載頂いた内容は本研修に限り使用致します。連絡情報でご記入を希望されない項目がありましたら空欄にしてください。但し、センターから連絡可能な方法を1つ選択して必ずご記入下さい。